





SDGs宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2023 年 1 月 17 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
お客様に信頼され、地域の建築生産活動の円滑化・活性化に繋がるサービスを提供する、地域に密着したナンバーワン民間指定確認検査機関を目指し持続可能な社会の発展に寄与する。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
持続可能な17の開発目標の中でも、特に省エネや住み続けられるまちづくりを達成するために、省エネ適合性判定、住宅性能評価、長期優良住宅、低炭素建築物、ZEH、ZEB、BELSなどの評価・認定の技術的審査を通じて各企業・事業所の業務をサポートする機関として社会に貢献している。また、ステークホルダー（静岡県や建築士会）と積極的に連携を図り県民向けの「高性能な住まいづくり」PRパンフレットを作成し、県内で説明会を開催するなど日頃より高性能住宅の普及・促進に努めている。			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2022年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2023年12月31日までの取組目標
	SDGsに関する職員研修を年1回開催 建築士事務所協会と連携し省エネ関係の講習会を年1回開催 静岡県や県内特定行政庁と連携し定期報告の講習会を年1階開催	・建築士事務所協会と連携し、省エネ講習会を企画した。（実施はコロナ禍で翌年度に。） ・県、特定行政庁と連携で定期報告講習会を実施。	・建築士事務所協会と連携で省エネ関連講習会の実施。（4月下旬開催予定） ・県、特定行政庁と連携で定期報告講習会を年一回開催
	目標1：省エネ適判件数 400件 目標2：長期優良住宅技術的審査 3,500戸	※2021年10月～2022年12月の集計 目標1：省エネ適判件数 505件 目標2：長期優良技術審査 4,071戸	目標1：省エネ適判件数 400件 目標2：長期優良技術審査 3,500戸
	目標1：確認件数 13,630件 目標2：検査件数 23,000件	※2021年10月～2022年12月の集計 目標1：確認件数 17,101件 目標2：検査件数 28,696件	目標1：確認件数 13,500件 目標2：検査件数 23,000件
	お客様用の紙容器飲料を購入し、プラスチックゴミを削減する。 マイボトル持参を推奨し、ペットボトルゴミを減量する。	・お客様用のミネラル水を紙パックで提供を開始。 ・役員以下、マイボトルを持参する職員が増加。 ・クリアファイルを廃止し、紙製エコファイルを使用。	・紙パックミネラル水の配布を推進。 ・マイボトル持参の割合を職員数の半数以上にする。

（記載上の注意）

- 1 取組目標は**3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載**してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	一般財団法人 静岡県建築住宅まちづくりセンター	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	7事業所
2	業種	14. その他	
3	従業員（構成員）数	200人	
4	代表者 職・氏名	職名	理事長
		氏名	柳 敏幸
5	所在地	〒 422-8067	
		静岡市駿河区南町14番1号 水の森ビル5階	
6	ホームページURL	http://www.shizuoka-kjm.or.jp/	